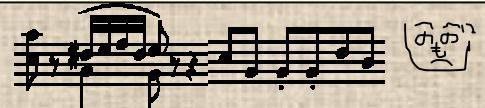


第九たいむず



No.49 2009. 5.14

通刊840担当 M

- 舞台の上では おどおどしない！堂々と美しい女優と俳優に変身しましょう！

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局小野里)

♪来週5月21日(木)は総会です

18時45分～総会 終了後、ミニコンサート 高崎カトリック教会にて

※ 定数及び議決権の確認を行います。出席できない(可能性を含む)場合、あらかじめ委任状の提出をお願いします。(提出方法: 団員・役員へ手渡し、練習会場持参、FAX、郵送のいずれか)

※ 演奏会前の最後の練習にもなりますのでお休みしないようにしましょう！

♪5月17日(日)午前中 メイコンサート臨時練習を行います！

5月17日(日) 10:00～12:30 高崎中央公民館集会ホール にて「雪娘」の臨時練習を行います。振付等不安な方、ご都合の付く方はご参加ください！

♪5月24日(日)メイコンサート(音楽センター)について

* 当日について 集合時間: 10:00 集合場所: 第1楽屋 (男声・女声入り口は別です。)

昼食(おにぎり2個)・ペットボトル500ml1本(ゴミは持ち帰りください。)

☆団員の駐車場は音楽センター裏手の駐車場に詰込みます。終了まで出られません。シンフォニーホールと会議室の間から入ったところになりますので、そこに車を停め、奥の入り口から、楽屋にお入りください。

☆楽屋は椅子が少ないため、運んでいただく必要があります、指示に従ってご協力ください。

* お客さまについて 当日は音楽センター前のもてなし広場にて「人情市」が開催されています。混雑するかもしれませんので、事前に駐車場等をご案内してあげてください。

* 衣装について

☆1ステージの衣装について

女声 - 「白ブラウス+黒のロングスカート」 アクセサリーはみんなにチェックしてもらいましょう

男声 - 白い上着 黒ズボン 黒靴

☆ステージの衣装について

男声・女声とも、ロシアの民族衣装の雰囲気のを自前で♪

* チケットについて 追加1枚500円です。

あきらめずに最後まで売ってくださいね！

♪メイコンサート打ち上げ参加受付中(早い時間からですので是非、ご参加ください)

時間: 16:30～ 場所: AIAI(高崎駅東口付近) 参加費: 3500円

♪スロヴェニア公演参加者の方へ(10月4日結団式の場所が決定しました)

10月4日(日)結団式「コート・カフェ」(高崎市庁舎21階) 駐車場有

・11:00～12:30練習 ・12:30～13:00説明会 ・13:00～15:00説明会・結団式・食事会

♪ベートーヴェンの生涯 ⑥(1827年3月26日はベートーヴェンの命日です。第九HPより)

1801年ベートーヴェンはたまりかねて、友人の医者ヴェーゲラー、牧師アメンダに相談し、ぬるま湯に耳をつけたり、油を耳に入れてみたり、冷水浴をしたりとさまざまな治療をやってみたが効果は見られない。1802年10月、ウィーン郊外のハイリゲンシュタット(プロブスガッセ6番地)に引きこもった彼は、作品27「月光」を捧げたジュリエッタ・グィチャルディのガルレンベルク伯爵との

結婚と耳の病気という絶望の淵で、二人の弟たちにいわゆる「ハイリゲンシュタットの遺書」と呼ばれる遺書を書いている。

「我が弟へ。私の死後に読まれ、実行されること。

昔あった、あの懐かしい「希望」。

この地なら、少しは良くなるだろうかと思ってやって来たのに、その望みも断たれてしまった。人に聞こえて自分に聞こえないときには、どれほどの屈辱感を味わったことだろうか。そうしたことに会おうと、全く絶望し、すんでのところで自殺しようとした。

そうしたとき私自身の芸術だけが、生へと引き戻してくれたのだ。ああ、自分の中に持っているすべてを生み出すまでは世を棄てることなどできないと思い、だからこそこのみじめな存在を耐えてきたのだ…〈中略〉…恵みない運命の女神が命の縄を切るまでは、この決心を持続させてほしい。いくらかでも快方に向かうか、あるいは悪化するか、覚悟はしているのだ。

私の死後、もしシュミット教授(主治医)がまだ存命であれば、私の病気について所見を書いていただくようお願いし、そこに私のこの手紙を添えてほしいのだ。そうすれば、私が生前与えた誤解も解けるだろう。わずかな財産は平等に分けてくれ。楽器類は、どちらかが持っていてくれ。しかし、生活に困ることがあったら売ってほしい。墓の下にいてもなお、お前たちの役に立ちたいのだ。

やり残したことをせずに死を迎えるのは口惜しい。死が遅く来ることを願う。でももし、死に神が早い死を望むならうけてやろう。やって来い、死よ。さようなら。私の死後も、どうか私を忘れないでくれ。」

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
ハイリゲンシュタットにて
1802年10月6日

このハイリゲンシュタットの遺書と呼ばれる遺書はついに投函されることはなかった。彼の死後、机の中にしまい込まれていたところを発見され、初めて世に出たのである。

これは現在の解釈では「新たな生への宣言」と考えられるようになっている。この苦悩を語り、死を覚悟した悲痛な手記全体のわずか一部分からではあるが、窺えることは自殺をしようとするベートーヴェンの遺書などではなく、むしろ、病気による体力と気力の衰えから、いつ死ぬかもわからないという危機感が書かせた遺言であって、同時にその日が来るまでは芸術家としての使命を全うしたいという強い決意の現れと解釈できるのである。

未投函のまま生涯にわたって机の中にしまい込まれたことにこそ、ベートーヴェンが誰のためでもなく、自分の新たな生への決意を強めるために認めた手記という性格が浮かび上がってくる。つづく

♪コンサート情報・行事情報

☆オペラ「戦争と平和」トルストイ没後100年記念

2009年5月22日(金) 前橋テルサ 18:30開場 19:00開演 前売6000円(ペア10000円)

世界で活躍するアントレイ・ブレウス:アントレイ公爵役 ターラ・サヴァーリナ:ナターシャ役 ピアノ:ユリヤ・レヴ

☆ランチタイムコンサートのお知らせ(12:15~12:45 高崎市庁舎 中2階ロビー 無料)

* 2009年6月15日(月) コールエポック 女声コーラスの他、その子先生のソロが楽しめます♪

* 2009年6月19日(金) 合唱団JOY 曲は横浜で歌った2曲のほか、定期演奏会で人気の曲を数曲

☆第二回中之条ビエンナーレ2009 美術+故郷+温泉 ←ソプラノ桑原かよさんが実行委員を務めています!

2009年8月22日(土)~9月23日(水) 9:30~17:00木曜定休/入場無料 (ワークショップ有)

ことしの8月、100人を越える日本中のアーティストにより温泉の街が美術館に変わります!

中之条ビエンナーレ公式HP <http://nakanojo-biennale.com>

♪きもの「彦太郎」(檜物町)より5月のイベント情報

【ソプラノ 小山上枝】

〇5月17日(日)PM2:00~4:00「さわやかな風をまとう人」彦太郎店内で夏姿のファッションショー

〇5月22日(金)PM5:00~7:00「無料着付け教室」浴衣の着付:一回で着られるよう指導いたします。

〇5月26日(火)PM1:00~3:00カルチャー教室「むかしちりめん ビーズ半衿製作」(定員7名)